

## 会 議 録

会議名	平成26年度 第5回印西市子ども・子育て会議	
開催日時	平成27年3月5日(木) 午後1時30分から午後3時40分まで	
開催場所	印西市役所庁舎別館1階 農業委員会会議室	
出席委員	西村 信会長、古賀 知世委員、梅元 妙子委員、岩井 基委員、 小谷 博子委員、小島 喜美代委員、前田 陽子委員、服部 光子委員	計8名
欠席委員	古賀 一人委員、賀川 久臣治、佐藤 美智代委員 計3名	
出席職員等	[事務局] 保育課 伊藤 敏一、小作 公哉、泉田 隆之、黒田 学 [関係課] 子育て支援課 岩井 太一、田久保 正樹、斉藤 直美 学務課 寺島 光浩、海老原 裕之 [コンサル] 株式会社 まち研 研究員 本間 洋美	
傍聴者	2名	
会議次第 議 題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開 会</li> <li>2. 会長あいさつ</li> <li>3. 協 議 等               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 印西市子ども・子育て支援事業計画(案)について <span style="float: right;">【資料1】</span></li> <li>(2) 子ども・子育て支援新制度に係る私立幼稚園保育料(案)について <span style="float: right;">【資料2】</span></li> <li>(3) 保育標準時間・短時間の時間設定について <span style="float: right;">【資料3】</span></li> <li>(4) 保育園における延長保育について <span style="float: right;">【資料4】</span></li> <li>(5) そ の 他</li> </ol> </li> <li>4. そ の 他</li> <li>5. 閉 会</li> </ol>	
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度 第5回印西市子ども・子育て会議 会議次第</li> <li>・【資料1】 印西市子ども・子育て支援事業計画(案)</li> <li>・【資料2】 子ども・子育て支援新制度における私立幼稚園保育料について</li> <li>・【資料3】 保育標準時間・短時間の時間設定について</li> <li>・【資料4】 延長保育(時間外保育)の取扱いについて</li> </ul>	

1 開 会

2 会長あいさつ

西村会長からのあいさつ

3 協議等

(1) 印西市子ども・子育て支援事業計画（案）について

○事務局より説明

・第3回会議に提示した計画案から変更した箇所（資料には赤字で表示）を中心に説明した。

○質疑

特になし。

○協議結果

一同了承。

(2) 子ども・子育て支援新制度に係る私立幼稚園保育料（案）について

○事務局より説明

・資料にもとづき、保育料設定の考え方及び月額保育料について説明した。

○質疑

特になし。

○協議結果

一同了承。

(3) 保育標準時間・短時間の時間設定について

○事務局より説明

・資料3にもとづき、主に公立保育園の保育標準時間・短時間の時間設定の考え方について説明した。

○質疑

【梅元委員】 保育標準時間の11時間を超えたらどういうことになるのか。

【事務局】 次の議題「(4) 保育園における延長保育について」に関連するため、そこで説明をさせていただきます。

【西村会長】 関連する内容ということであるので、事務局に説明を求めるとともに、(3) と (4) について、まとめて議論いただきたい。

(4) 保育園における延長保育について

○事務局より説明

・資料4にもとづき、保育園における延長保育、及び料金の検討について説明した。

○質疑

【西村会長】では、(3)と(4)について、ご意見をお願いしたい。

【梅元委員】どの時間帯の利用が多いのかが問題だと思う。30分でも通常の保育時間帯がずれたことで延長保育になる人は出てくる。預ける時間帯の人数がわかるといい。

【事務局】延長保育の時間帯設定については、現在は保育園によってまちまち。近隣では、通常保育時間を7時～18時に設定しているケースが多いようである。7時半～18時半という時間帯は、都心に近い方ではそういうケースがあった。

【梅元委員】今後、延長保育料金を取るとなると、時間の取り方が難しいと思う。

【小谷委員】国の方針として、「早寝、早起き、朝ごはん」ということがあるのではないかと。遅くまで預けるより早めのお迎え。今は、時短なども使えるので早めにお迎えに行くことは可能ではないか。延長保育料は当然だと思う。しかし、早めに周知をしていくことは必要。先日、印西市内の事業で、小さい子どものいるお母さんと一緒になることがあったが、品川あたりまで1時間半くらいかけて勤務するというお母さんが比較的多かったように思う。

【事務局】早めにお迎えに来ていただかないと、職員体制も厳しいものがある。

【前田委員】今後、延長保育料検討の際には、朝7時から8時半の利用者、夕方、18時までもしくは19時までの利用者の数が知りたいと思う。さらに、周辺自治体の延長保育料金についても参考資料がほしい。

【小谷委員】保育時間は、学童クラブにもつながる話だと思う。小1の壁ということもあるので。学童クラブの保育時間も延長するのか。

【事務局】学童クラブは放課後から夜7時まで。土曜日や長期休暇中は、朝8時～19時。朝は、もう少し早い方がいいという意見はある。

【梅元委員】保育園は、土曜日は17時まで。学童クラブの時間帯とは異なる。また、学童クラブは、週5日の利用か、週6日の利用かで保育料金が違う。

【小谷委員】学童クラブの職員は足りているのか。

【事務局】学童クラブの長期休暇中の人手の確保については苦勞している。足りていないということはないが、集まりにくい。保育園については、土曜日は17時までなので、10時間の利用。この時間をどうしていくか、今後検討していく必要があると考えている。

○協議結果

一同了承。

(5)その他

○事務局より説明

- ・計画については承認いただいた。今後、計画の策定ということで手続きを進めていく。
- ・平成27年度は 会議を4回予定している。前半に、延長保育料の検討をお願いする。

○質疑

【西村会長】放課後子ども教室について、印西市の取り組みは今後どうなのか。

【前田委員】印西市では、旧本埜村時代から現在まで、2教室のみだと思う。コーディネーターなどの人材がいないと開設できない。生涯学習課が所管していると思うが、市民に周知されていないので、もっとPRしてほしい。

【西村会長】幼稚園のお母さんの希望があると思う。学童クラブには入れないので。

【前田委員】放課後子ども教室は子どもを預かる場ではない、安全な居場所づくり。自分がかかわっていた頃は月1～2回だった。それでも5時過ぎまで子どもの居場所になるので、親御さんは安心だったようである。印西市のスタッフは有償ボランティアである。

【西村会長】幼稚園の子どもが卒園した後の居場所づくりに、保護者の希望がある。八千代市でも放課後子ども教室が3か所増えたということを知っている。

【前田委員】我孫子市の第一小学校の放課後子ども教室が県内初めての教室だと記憶している。現在、学童保育と連携して毎日開催しているという話を聞いたので、一度見学に行きたいと思っている。放課後子ども教室は、国、県、市からお金が来ていると思うが、予算いっぱい、財政的には厳しい運営だと思う。開設する教室が増えると、厳しい面はあると思う。

【小谷委員】計画にある新規事業については、どの程度内容が固まっているのか。

【事務局】P16にある利用者支援事業は、平成27年度に準備を進め、平成28年度から1か所設置予定である。P21の養育支援訪問事業は、現在の事業名、事業内容とは少し異なるが、訪問による相談等は実施している。P22の子育て短期入所支援事業は、全くの新規事業であるが、少しでも前倒しで実施できるよう努めていきたい。

【小谷委員】前回の会議で、保育園の入所に関する点数の話があったが、その際、勤務時間だけで、通勤時間はポイントにならないということであったが、通勤時間もポイントとして加算されるべきではないか。勤務先が都内で、通勤時間が長い住民も増えているのではないか。

【岩井委員】勤務先が遠い人が優先されることになると、近くに勤務している人が預けにくくなるので、通勤時間は点数としないことでよかったと思う。

【前田委員】現状では、勤務先が遠い人がそれほど増えているということとは思えない。

【事務局】保育園の入所については、拘束時間で判断するのが、妥当だと考えている。同じ点数で、通勤先が遠いことを考慮することは現状ではあまりない。同じ労働時間で、通勤時間で点数を高くすることは、利用者への説明がつきにくい。現状では、夫婦が共にフルタイム勤務であれば、年度当初の入園は可能な状況である。ただし、年度途中からの入園は、入りにくいという状況はある。

#### 4 その他

- 事務局より連絡事項等
- ・委員報酬について説明。

#### 5 閉会

平成26年度第5回子ども・子育て会議の会議録は事実と相違ないことを承認する。

平成27年9月10日

子ども・子育て会議委員

小谷 博子

子ども・子育て会議委員

岩井 基